

走水・馬堀地域小中学校教育環境整備検討協議会ニュース

～子どもたちのより良い教育環境のために～

Vol. 2 発行 横須賀市教育委員会 2022.9



1 第2回走水・馬堀地域小中学校教育環境整備検討協議会について（令和4年7月19日開催）

1 第1回における質問事項等について

協議会委員の皆さまからのご質問やご意見を受け、整理を行いました。

(1) 県営走水団地の状況等

- ・入居率は約7割です。
- ・今後、廃止・縮小の予定はなく、神奈川県県営住宅健康団地推進計画にて、建て替え対象団地に指定されています。

(2) 定住促進施策等

ファーストマイホーム応援制度や子育てファミリー等応援バンク補助金の施策をはじめ、本市が実施してきた定住促進施策を紹介しました。

(3) これまでの統合事例

これまで行ってきた小中学校の統合の事例について紹介しました。また、鴨居小学校と光洋小学校を統合した後に実施したアンケートの結果を紹介しました。

2 教育環境整備について

(1) 通学区域のシミュレーション

教育委員会事務局からの1つの案として、走水小学校区を馬堀小学校区に編入した場合の通学区域におけるシミュレーションを行いました。

①通学区域について

(現状)



(再編後)



②児童・学級数の推計について

走水小学校と馬堀小学校を合わせた児童・学級数を示したものであり、推計上、令和10年度までは各学年でクラス替えが可能となります。

学校名		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	
走水小 + 馬堀小	児童数	318	303	304	292	303	299	295	
	学級数	通常	12	12	12	12	12	12	12
		特支	5	5	5	5	5	5	5
		合計	17	17	17	17	17	17	17

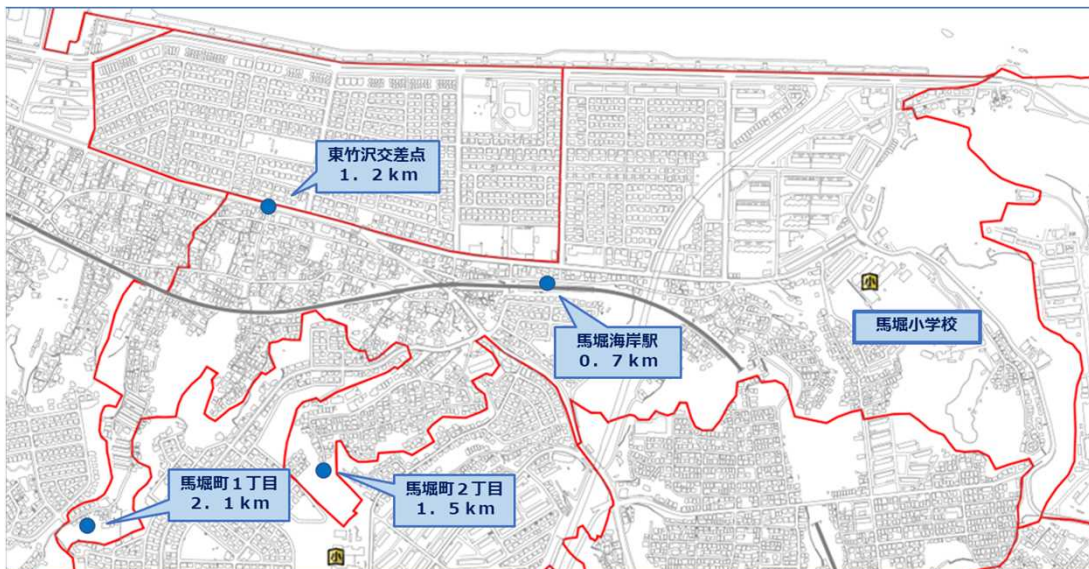
③馬堀小学校までの通学距離について



(参考) 走水・馬堀地域における小学校の通学距離について

次の2点についても紹介しました。

・馬堀小学校区における馬堀小学校までの通学距離について



- ・走水小学校区における鴨居小学校までの通学距離について



2 協議会で出た意見の概要について

《通学のシミュレーションについて》

- 通学区域が変わることで、通学距離が遠くなるのが心配です。
- 3kmの通学距離に、急な坂道があるようなところでは、居住地として走水以外を選ぶケースが増え、走水地域が廃れていくリスクがあります。それを行政は覚悟しているのでしょうか。
⇒全市的に学校の小規模化が進んでいる現状であることから、統合が理由かどうかは一概には判断できないところです。この状況を放置するわけではありませんが、少子高齢化に伴う地域活動の参加者の減少や後継者不足等の状況の中で、新たな地域の範囲についての考え方もあるのではないかと思います。
- 走水地域から馬堀小学校まで実際に歩いてみると、途中で坂があったり、雨や強風など天候に左右されたりすれば、時間は更にかかるので、通学距離だけでは分からない部分もあると感じました。
- 走水小学校の通学路の一部が海に面しているため、風が強いときなど、長時間にわたって子どもを歩いて通わせることに不安を感じます。

《教育について》

- 人数の多い小学校に通うのを辛く感じ、小規模校のような環境を必要としている子どももいることを認識してほしいです。
- 走水小学校に通う子どもたちは、小規模校ならではのデメリットを感じているとは限らないと思います。
- 世界保健機関（WHO）が、小学校は100人以下が望ましいとする記事があったり、学校や学級が小規模であれば、教育効果が高まることを実証した報告もあつたりするので、学校にはある程度の規模が必要だとする市の考えと食い違っているように思います。

<4ページに続く>

○少人数での教育もメリットはたくさんあるので、走水小学校を市内全体ないし県外にアピールする場があっても良いと思いました。

《学校の再編案について》

- 学校の統合後のアンケートで「慣れた」「増えて良かった」が大多数ですが、それでも小規模校の方が、大規模校よりも「不安に感じる」「増えない方が良かった」が多いのが気になりました。
- 統合を最優先にするのではなく、走水小学校を残す方法を検討しないのですか。
⇒現在、走水小学校は、学校全体で50人に満たない程度にまで小規模化が進んでいます。子ども同士の間関係や学校運営などの面で、12学級以上（クラス替えができる規模）とすることが望ましいと考えています。
- そこで、他の小学校区の一部を走水小学校区に編入し、走水小学校の規模を大きくする検討も行いましたが、通学距離の課題に加え、近隣の学校も小規模化していることから、学区を切り分けることが考えにくい状況であり、1つの案として、走水小学校区を馬堀小学校区に再編する方策をご提案しました。

3 次回、第3回協議会の開催について

日時 令和4年10月14日（金）19時00分～20時30分

場所 大津コミュニティセンター

※傍聴できます。18時50分までに直接会場にお越しください。

定員10名（定員を超えた場合は抽選）

教育環境整備検討協議会について

当日資料や会議録、ニュースについては、以下のホームページからご覧いただけます。

URL
<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/8115/documents/tiikibetukyougikai.html>

QRコード



～皆さまからのご意見等を受け付けております～

ご意見等がございましたら、以下のファクスかEメールまでお願いいたします。

事務局（お問い合わせ先）

〒238-8550 横須賀市小川町11番地
横須賀市教育委員会事務局教育総務部教育政策課
電話 046-822-9751 ファクス 046-822-6849
Eメール sc-real@city.yokosuka.kanagawa.jp

